

市報 やまぐち

昭和60年

9月1日

No. 915

人の動き（8月1日現在）

人口	120,936 (-3)
男	58,029 (+6)
女	62,907 (-9)
世帯数	42,490 (-12)

()内は前月との比較

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 (株)丸二商行



佐渡研究会による「佐渡狐」

鶯流狂言で交歓会

山口 500年の伝承芸能 佐渡

佐渡に古くから伝承されている鶯流狂言が八月二十六日、野田神社能楽堂で披露されました。この狂言は、室町時代に発生して約五百年の伝承をもつ古典芸能で、日本の最も古い喜劇の一形体と言われ、今は山口と佐渡、佐賀に伝承されています。それぞれの地方に伝わる鶯流狂言をお互いに研究しようと三年前、山口鶯流狂言保存会が佐渡を訪れ、今回、佐渡から鶯流狂言研究会の一行七人が山口を訪れたものです。能楽堂では、佐渡に古くから伝わる「佐渡狐」を佐渡研究会が、また、「清水」を山口がそれぞれ演じました。後継者の問題など、伝承芸能についての苦労話に話もはずみ、なごやかに交歓会が行されました。

(3)

事故または屋外や屋内で生じた
救急車の出動は、災害による

救急車は正しく
利用しましょう

事故で、救急車でなければ搬送
できない傷病者を搬送すること
になっています。
救急車の正しい利用に合わせ
て、日頃から健康管理について
次のことを行ってください。

九月九日は「救急の日」です。また、九月六日から十二日までは「救急医療週間」となっています。これは、水害や土砂崩れなどの自然災害、また交通事故等の災害、急病などに際して、救急医療と救急業務の正しい理解と認識を深めるために設けられたものです。この機会に各自の健康管理と救急業務について考えてみましょう。



緊急出動をする救急車

救助訓練 9月9日午前9時30分~ 県体育館前広場

○ 救急車を呼んだら、必ずだれかが出迎えて誘導する。
○ 夜間は、懷中電灯などで合図をする。

9月9日
救急の日

正しい理解と認識を 救急医療と救急業務

- ① 応急手当を学んでおき、簡単な手当は自分でできるようにしておく。
- ② 家庭医(かかりつけの医師)を決めておく。
- ③ つとめて、診療時間内に受診するよう心がける。
- ④ 休日や夜間の急病は、落ち着いて、家庭医や当番医に相談する。

九月九日は「救急の日」です。また、九月六日から十二日までは「救急医療週間」となっています。

これは、水害や土砂崩れなどの自然災害、また交通事故等の災害、急病などに際して、救急医療と救急業務の正しい理解と認識を深めるために設けられたものです。この機会に各自の健康管理と救急業務について考えてみましょう。

12月から「梅光苑」 市老人デイ・サー

入浴・食事サービスや



梅光苑に建設されるディ・サービス施設の模型と輸送用のリフトバス(このようなタイプのバスを購入します)

料費等として一日六百円を利
用者に負担していただきます。
希望者の登録申請サービスの
利用は、対象者の状況をあ
りますので、登録申請をして
いただきます。

■ 申し込み、問い合わせ 申し
込みは、地区民生委員さんを通じて
申し込んでください。

詳しいことは、
市福祉課第二係(電)
22-4111内線
316へお問い合わせください。

昭和五十二年度
から実施している
ねたきり老人入浴
サービス事業は単
県制度で、今回か
ら実施しようとす

ひとり暮らしの老人(おおむ
ね六十五歳以上の人)や昼間ひ
とりぼつちの老人を対象に、宮
野地区では、涼みの会や婦人部、
民生委員などが中心となり、昼
食の調理、配食のサービスを昨
年十月四日から行っています。
実施回数は、毎月一回、第一
木曜日に宮野公民館で調理、配
食して大変喜ばれています。

救急車の利用心得

一刻を争う緊急事態が発生した場合は、119番をダイヤルし、次のことを簡単明瞭に知らせてください。

- 傷病者が発生した原因のあらましと傷病の程度
- 傷病者の人数、性別、年齢
- 傷病者の発生場所と目印になる建物や道順を伝える。
- 救急車を呼んだら、必ずだれかが出迎えて誘導する。
- 夜間は、懐中電灯などで合図をする。



昨年の老人福祉大会

自転車のマナー 歩行者の安全も

自転車は、買物などに大変
重宝な乗り物で、健康管理面

でも非常に役立っています。
しかし、人混みの中に乗り入れられると、歩行者には危険な
乗り物になります。商店街、と
くにアーケード街など人混みの中では押して歩きましょう。

老人憩いの家 1回限り無料です

市では、九月一日から一ヶ月間、寿泉荘・嘉泉荘・潮寿荘の老人憩いの家を、六十歳以上の年寄りを対象に一回限り無料で解放します。

「敬老の日」にあたり、老人
福祉についての関心と理解を
深め、お年寄り自らの生活の
向上に努めてもらおうと、第
十九回山口市老人福祉大会を
次により開催します。

○ 大殿 9月15日、大殿小学校
○ 白石 9月16日、白石小学校
○ 湯田 9月22日、湯田小学校
○ 仁保 9月15日、仁保小学校
○ 小鯨 9月15日、小鯨小学校
○ 大内 9月8日、大内小学校
○ 宮野 9月15日、宮野小学校
○ 吉敷 9月15日、吉敷小学校
○ 平川 9月15日、平川小学校
○ 宮野 9月15日、宮野小学校
○ 陶 9月15日、陶小学校
○ 銚子 9月21日、銚子小学校
○ 名田島 9月28日、名田島小学校
○ 秋穂二島 9月16日、二島小学校
○ 嘉川 9月15日、嘉川小学校
○ 佐山 9月16日、佐山小学校

地区敬老会の期日

市老人デイ・サービス事業は
虚弱老人を対象に国、県の補助
事業として実施するものです。
事業費には、二千百三十万四
千円(施設整備費を除く)を見
込んでいます。

市老人デイ・サービス事業は
虚弱老人を対象に国、県の補助
事業として実施するものです。
事業費には、二千百三十万四
千円(施設整備費を除く)を見
込んでいます。

9月13日

市民会館で

第19回市老人福祉大会

による作品の展示即売会も開かれます。



汚水処理施設の増設工事が進む、浄水センター

山口市の公共下水道事業は、昭和四十八年度から着工し、昭和五十六年十二月に浄水センターの一部及び湯田中継ポンプ場が完成し

山口市の公共下水道

美しい自然と多くの文化財がある
豪雨時の浸水の危険にさらさないた
めに、昭和四十八年度から市街地を
中心に下水道の整備を進めています
家庭や工場から出る汚水を集めて
処理し、きれいな水にして自然に返
す下水道は、「暮らしの静脈」ともい
われ、下水道の普及は近代都市のバ
ロメーターとなっています。

ました。

昭和五十七年三月には、湯田地区を中心とした面積百三・二㌶が処理区域となり、今年三月末には一の坂川中継ポンプ場が完成し、処理区域も二百九

十数に拡大しています。
さらに米屋町商店街を中心とする市
街地東部や県流通センターなども処理
開始が可能となる状況にあり、今年度
末には処理区域は三百四十五ヶ所に広が
る予定です。

区域内の便所

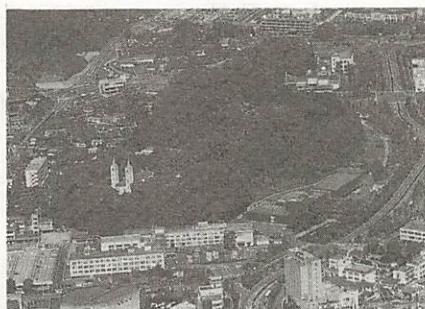
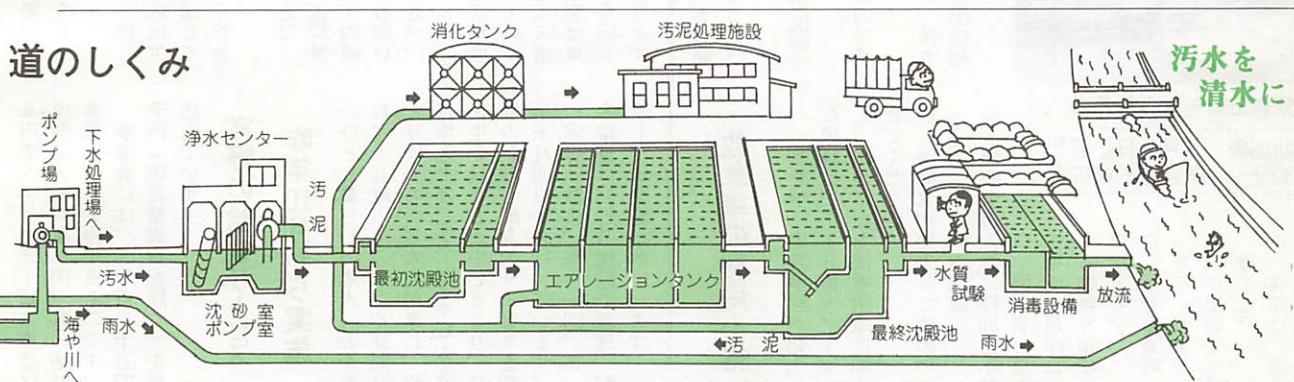
水洗化を早目に

今年四月一日現在での山口市の公共下水道認可区域は、六百五十六・二㌶で、この内、処理区域となつてゐる区域は、二百九十五㌶で、認可区域に対する比率は四四・二%（今年度末の処理区域は三百四十五㌶で、同比率は五二・六%）です。

洗化は、普及率六五%に達し、九千二百人の方が水洗便所を利用されています。

公共下水道が設置されると、法律により三年以内に各家庭の便所は水洗便所に改造するよう決められています。

処理区域内で、まだ水洗便所に改
造されていないご家庭では、できる
だけ早くご改造ください。改造費に
ついては、融資制度があります。詳
しくは、市下水道部（電22-4111）



現在の龜山。全体が公園になっています

「それなら、長い糸のついた
針をその若侍の着物につけて
おきなさい」と教えました。
その夜、お姫様を訪れた若
侍に、お姫様はそつと糸をつ
けました。夜があけて、その
糸をたどつていくと、近くの
古池の中に入つていました。
お姫様は、「あの若侍はこ
の池の主で、私はこの池の主
に見込まれたのか」と、嘆き

ところがある年のこと、城に
井戸を掘ることになりました。
小高い城だったので、水はなかなか出できませんでした。さら
に深く掘ると、水ではなく、お
びただしい血がふき出し、そこ
らあたりが真赤になりました。

した。
それからは、もう城は動かなくなりました。井戸を深く掘ったので、亀山の首が切れ、死んでしまったのです。

説
から）

説
から
(内田伸著) 防長の伝

山の口説

5

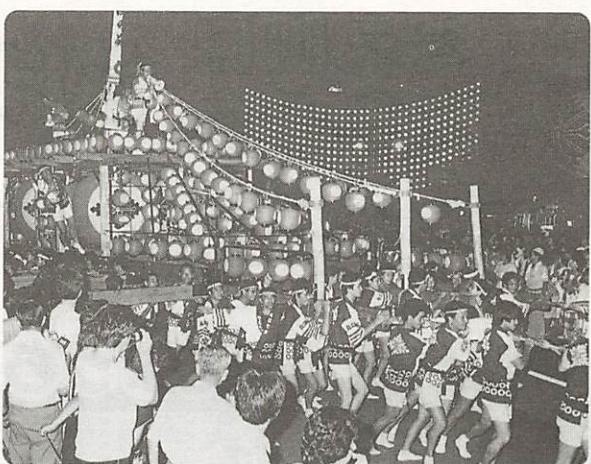
角

山物語



△今年も、横断旗の寄贈

「交通安全に役立ててください」と八月二十四日、山口信用金庫から横断旗千本が市に寄贈されました。もうすぐ二学期が始まります。歩行者もドライバーも、交通安全には十分注意しましょう。



△コンテストや山笠、商店街は光のアーチ

恒例の「七夕ちょうちんまつり」が、8月6日、7日の2日間開かれた。商店街には、10万個の紅ちょうちんが夜を彩り、ミス山口・ミス七夕コンテストや2基の山笠などの催しに、多くの人出でぎわった。



▷3世代でグランドゴルフ大会
八月五日、平川小学校の運動場で「第一回平川地区ふれあいグランドゴルフ大会」が開かれた。小学生やお母さん、お年寄りら五十四人が参加し、団体戦や個人戦を楽しんだ。



△ぼくは、ちびっ子大工さん!
「暮らしと木材まつり」が八月十七日、十八日の二日間、県体育館で開かれた。会場は、住宅や木製品が展示され、多くの人出でぎわった。また、工作コーナーでは、親子で思いの作品づくりに取り組んだ。



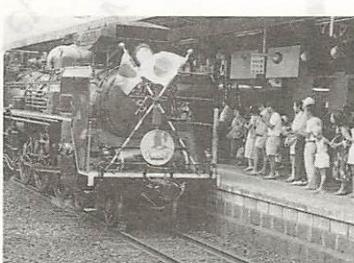
△陶芸教室で、ふれあい作品づくり

「親と子の陶芸教室」が7月28日、8月4日、18日の日程で、山口ふれあい館で開かれた。参加した50人余りの親子は、陶芸づくりは初めてで、お互いに協力しながら作品づくりを楽しんだ。

国鉄山口線（小郡～津和野間）、SLやまぐち号が運転を始めて、今年で六周年を迎えた。この日を記念し八月八日、さまざまな記念行事が、華やかに行われました。

山口駅では、力強いパチぱきの「大内姫太鼓」が、満員の観光客を乗せたやまぐち号を迎えました。

SLやまぐち号は、昭和五十四年に運転を開始してから、八月十三日で四十万人の乗客を超えました。



SL華やかに6周年 乗客数、40万人を突破

力強い蒸気と黒煙を上げて走るSL。SL人気は依然として、根強いものがあります。



大殿チーム、3位入賞 全日本小学生バレー大会

「ライオンカップ第五回全日

本小学生バレー

ボール大会」

が、八月十三日から四日間、

東京・千駄谷の東京体育館な

どで開かれ、大殿スポーツ少

年団（男子）が、県代表とし

て参加しました。

予選リーグ、決勝トーナメ

ントを順調に勝ち進み、準決

勝戦では、沖縄代表の中城と

対戦し、惜しくも2-0で敗

れたものの、県代表として初

めて、堂々三位に入賞しまし

た。

同チームの岡宏光監督は、

「子供たちのがん張り、父兄の理解と先生たちの激励によ

り、ここまでやれました。目

標だったベストエイトを突破

し大変うれしいです。来年は

もっと強いチームにしたい

と話していました。

昭和60年9月1日

(7)

職業訓練生（後期）

- 訓練科目と募集人員 溶接(20)、電子機器(20)、ブロック建築(20)、配管(5)、一般事務(20・女子のみ)
- 期間 10月8日～昭和61年3月18日
- 場所 県立東部高等職業訓練校(〒745 徳山市下馬屋⑨0834-28-2233)
- 授業料 無料
- 申し込み 9月14日までに、東部職業訓練校および各公共職業安定所にある応募書類で東部職業訓練校へ

行政書士試験

- 日時 10月27日(日)午前9時～
- 場所 県庁職員ホール(滝町1-1)
- 試験内容 筆記試験で、行政書士の業務に必要な法令、一般常識、作文
- 試験手数料 4,000円(県収入証紙)
- 受験願書受付期間 9月9日～27日
- 受験願書の請求・問い合わせ 県総務部地方課(〒753 滝町1-1 ⑨22-3111)へ。なお、郵便で願書を請求される場合は、封筒の表に「行政書士試験受験願書請求」と朱書きし、70円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封すること。

和文タイプスト検定試験

- 日時 10月20日(日)午前9時～
- 場所 山口技能開発センター(矢原)
- 受験料 1級2,900円～5級1,300円
- 申込期間 9月9日～26日
- 申し込み 所定の申込書に受験料を添えて、山口商工会議所(中央四丁目5-16 ⑨25-2300)へ



催し物とお知らせ

「障害者福祉の手引き」

希望者に配布

心身障害者(児)の福祉施策をとりまとめた冊子「障害者福祉の手引き」を、市内に居住される人で身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの人(家族)に無料で配布します。

希望される人は、市福祉課(⑨22-4111)または出張所へお申し出ください。

「私たちのまち山口」

小鯱夏まつり

- 放映テレビ局 TYSテレビ
- 放映日時 9月10日から24日までの毎週火曜日午前11時35分から40分まで(5分間)
- 放映内容 8月17日に小鯱小学校グランドで行われた「小鯱夏まつり」を中心に、小鯱地区の青年団活動を紹介します。



昭和61年歌会始—お題「水」

- 詠進要領 自作の歌で1人1首のみとし、未発表のものに限りません。用紙は、半紙(たて約24cm、よこ約33cm)をふたつ折りにして、右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、職業を毛筆で自書すること。
- 詠進期間 9月1日～10月11日
- 送付先 宮内庁(〒100 東京都千代田区千代田1番1号)へ。封筒の表に「詠進歌」と書き添えること。

山口市・済南市友好都市締結記念乗車券発売

- 市営バスでは、9月20日に調印される山口市と済南市との友好都市締結を記念して、9月2日から記念乗車券を限定発売します。
- 乗車券料金 500円(150円券2枚と200円券1枚の3枚1組)
 - 表紙カバー 雪舟庭と夕日に輝く黄河大橋を配したもの
 - 発売場所 市交通局営業課および小郡案内所と、センタービル、湯田温泉、山口駅国鉄バスの各乗車券売場
- ※ なお、郵送ご希望の人は、料金と送料(2組まで60円)を現金または郵便為替で、市交通局営業課記念乗車券係(〒753 萩二丁目4-54 ⑨22-2555)へお申し込みください。

宗祇忌記念句会

- 日時 9月14日(土)午後1時～
 - 会場 県神社会館会議室(野田神社境内)
 - 投句 1人2句。宗祇忌1句、席題1句(題は八坂神社宗祇句碑前および会場に掲示)締め切りは、午後2時
 - 賞 出席者の互選により、市俳句協会賞(1名)、宗祇忌賞(2名)、市俳句大会賞(7名)と、参加賞(全員)
- ※ なお、句会に先立ち、墨入式を午後0時30分から宗祇句碑前で行います。また、当日は第7回市民俳句大会応募作品の発表と表彰式も合わせて行います。

無料胸部レントゲン検診(仁保地区)

次のとおり、レントゲン検診車が巡回します。都合のよい場所で受けてください。対象者は、15歳以上の市民です。ただし、学校、職場、病院などで定期検診を受ける人と妊婦は除きます。

なお、レントゲン検診車は、時間になりますと次の場所へ移動しますので、早めにお出かけください。

月 日	時 間	場 所	月 日	時 間	場 所
9月9日 (月)	9:10～9:30	高畠 藤井保助宅前	9月10日 (火)	11:10～11:40	井開田東 岡本商店前
	9:40～10:00	北河内 坂井商店前		13:30～13:50	一貫野 岡貞治宅前
	10:10～10:30	一の瀬 山本商店前		14:00～14:10	吉永広正宅前
	10:40～11:00	大畠 農協上郷支所前		14:20～14:40	岩田恒雄宅前
	11:10～11:30	金坪 袖岡商店前	9月11日 (水)	9:30～9:50	土井 池田建設前
	13:30～14:00	野上 山根一雄宅前		10:00～10:30	高松 集会所前
	14:10～14:30	牧川 公民館前		10:40～11:00	土井 田中政広宅裏
	14:40～15:00	浅地 与国武男宅前		11:10～11:40	丸山 公民館前
9月10日 (火)	9:50～10:20	高野 池田商店前		13:20～13:50	東園 栗林茂宅前
	10:30～11:00	井開田西 しんばし食堂前		14:00～14:30	深野 農協下郷支所前

無料法律相談

- 日時 9月9日(月)午後1時30分～
- 受け付け 午後1時～。相談希望者多数の場合は、受け付けを制限することがあります。
- 場所 市中央公民館(中央二丁目)
- 相談内容 この法律相談は市が2か月に1回開くもので、土地売買や貸借、相続などの法律問題について、弁護士さんが相談に応じます。
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(⑨22-4111)へ



外地からの引き揚げ者の通貨・証券などを返還

税関では、終戦後外地から引き揚げてこられた人が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券など、また外地の集結地において総領事館などに預けられた証券などで日本に送り返されたものについて返還しています。

返還の申し出は、本人でも家族でも結構です。

- 問い合わせ 門司税關監視部(〒801 北九州市門司区西海岸一丁目3-10 門司港湾合同庁舎内⑨093-321-3031)へ

少年・少女の

家出や非行を防ごう

開放的な夏休みからぬけきれず、学校嫌いとなり、家出や非行に走る少年・少女が多くなります。

「服装が変わった」、「態度に落ちつきがなくなった」、「帰りが遅くなつた」など、これまでと違ったことは家出や非行の前兆といえます。

家族との対話を増やし、きちんととしたしきで、少年・少女の家出や非行を防ぎましょう。

身体障害者の自動車操作訓練

県身体障害者福祉センターでは、手足の不自由な人の運転免許取得のお手伝い(訓練費用の一部助成や訓練用自動車の配置など)をしています。

- 問い合わせ 同センター(⑨25-2345)または市福祉課(⑨22-4111)へ



1歳6か月児の健康診査

- 日時 9月25日(水)受付時間は、午後1時~2時
- 場所 市役所大會議室(3階)
- 該当児 昭和59年3月生まれの幼児
- ※ なお、嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鉄錢司地区の幼児は、10月22日(火)に陶隣保館で行います。

3歳児の健康診査

- 日時・対象地区 〈9月10日〉嘉川・佐山(11日)大歳・湯田・平川・吉敷・白石(18日)仁保・大殿・小鯨・宮野・大内(受付時間は、いずれも午後1時~2時)
- 場所・該当児 〈10日〉嘉川公民館・昭和57年5月から8月までに生まれた幼児と過去の未受診者(11日・18日)山口保健所(葵二丁目5-69)・昭和57年9月生まれの幼児と過去の未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)

一般健康診査

最寄りのお医者さん

- 対象者 40歳以上で未受診の人
- 期間 9月10日~27日(月曜・土曜日は除く)
- 場所 山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町の各医院(日赤病院、済生会病院は除く)と山口保健所
- 時間 各医院の診療時間内。山口保健所は、第1・第3月曜日の午前9時~11時
- 料金 600円(70歳以上の人および市民税非課税世帯の人は無料)
- 検診内容 問診、身体計測、血圧、検尿、診察、心電図、眼底、コレステロール、貧血、肝機能、血糖検査
- ※ ねたきりの状態で受診できない人は訪問診査をしますので、希望者は市衛生課(電22-4111)へ申し出してください。

胃がん検診

- 期日・場所 〈9月5日・6日〉大内公民館(11日)吉敷公民館(12日・13日)市児童文化センター
- 対象者 40歳以上の人(妊婦および胃の手術を受けている人は除く)
- 料金 700円(70歳以上の人および市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市衛生課へ。申込者多数の場合は、締め切ることがあります。



宝くじコンサート

中村紘子 ピアノ・リサイタル

- 日時 10月17日(木)午後6時30分開演
- 場所 市民会館大ホール
- プログラム ベートーヴェン「月光」、團伊玖磨「3つのノヴェレッテ」、ショパン「華麗なるワルツ」、リスト「リゴレット・バラフレーズ」など
- 入場料 A席(指定)1,500円、B席(自由)1,000円、山口・小郡ほか、各プレイヤードで発売
- 問い合わせ 市民会館(電23-1000)へ



募集コーナー

家庭教育学級

- 期間 9月19日~11月13日(毎週1回・全9回)時間は、午前中。
- 場所 主に市中央公民館
- 対象者 5歳までの幼児をもつ母親
- 学習テーマ 「しつけとおしつけ」、「子供を育てるということ」、「ハンド・クラフトおもちゃに挑戦」など
- 定員・受講料 30人(申込者多数の場合は抽選)・無料
- 申し込み 9月12日までに、電話で市中央公民館(電22-0381)へ
なお、託児所が設けてありますのでご利用ください。

国際青年の年

記念フォトコンテスト

- テーマ 《21世紀をいう若者たち》躍動する青年像を表現した未発表の作品で、昭和60年5月1日以降に撮影したもの。
- 応募要領 白黒、カラーともにキャビネ以上四切までのプリント。作品には、題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記した応募票を貼付すること
- 応募締め切り 9月30日(消印有効)
- 送付先 全日本写真材料商組合連合会「国際青年の年記念フォトコンテスト」係(〒101東京都千代田区神田小川町2-3)へ

危険物取扱者試験

- 期日 11月13日(水)
- 受験願書受付期間 9月13日~30日
- 問い合わせ 市消防本部予防課危険物係(亀山町2-1電22-1470)へ

9月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系		外科系	
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話
1	小田整形外科	山口②48972	池田内科	山口②1049	第一病院	小郡②0333	第一病院	小郡②0333	田村内科	嘉川④749
8	吉永外科	山口②23263	カワノ医院	山口②3464	相川医院	四辻 2177	田中内科	小郡②2325	小野医院	秋穂②353
15	鴻城病院	山口②0166	国近内科	山口②0822	村田外科	小郡②7100	河端内科	小郡②3820	新井医院	阿知須②048
16	坂本整形外科	山口②5566	城島小児科	山口②3235	小川整形外科	小郡②2887	岡村医院	小郡③2053	三河内医院	秋穂②711
22	山口病院	山口②1191	神徳内科	山口②3780	同仁病院	阿知須2130	柳澤医院	小郡③3121	共立病院	阿知須②2200
23	柴田病院	山口②2800	佐伯医院	山口②1490	三隅外科	小郡②1003	岩崎クリニック	小郡③0637	徳田医院	嘉川②512
29	淵上整形外科	山口②6644	ササキ医院	山口②3237	小林外科	小郡③1515	岡医院	小郡②2388	賀屋医院	二島②033

■休日当番医診療時間 ■土曜・日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町8時30分~17時30分 県薬剤師会館内電話②2266)へ19時~23時

■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東県歯科医師会館内電話②1820)へ9時~15時

吉南医師会	内科系	9月7日	9月14日	9月21日	9月28日
土曜夜間在家当番医	河端内科	小郡②3820	岩崎クリニック	小郡③0637	共立病院